

ちから山がピンチ！南小のこころのふるさとを残そう！

創立150周年

三島市立南小学校



思い出を  
残したいよ！

ちから山  
大好き！



# ちから山 大作戦

新しい  
ちから山に  
したい！



どうぞよろしく  
お願いします

ちから山

## 「ちから山」大ピンチ！！

ちから山の老朽化は今に始まった訳ではなく、表面の土が流れたり、コンクリートが剥がれたりしていました。7～8年前にPTA役員、おやじの会の皆様による改修工事が行われましたが、三島市が毎年業者へ依頼する**遊具定期点検**で「**使用不可**」という判定を受けてしまいました。

その判定を受けて令和3年12月から「ちから山」は立ち入り禁止としましたが、なるべく安全な状態へリニューアルして残したいという声が集まり、南小を卒業された方々へもお知らせして「ちから山大作戦」を決行したいと思えます！

どうか寄付金のご協力、  
お声かけをお願い致します！



ウラ面も見てね



ちから山と子供たちを見守ってくれた楠の木を守りたい!

# ちから山大作戦

寄付金のおねがい



立ち入り禁止中のちから山



現在のちから山 (遊具は取り外しました)

## 読んでほしい!

### 南小学校と「ちから山」



吉原守拙先生

令和4年、南小学校は創立150周年を迎えます。明治5年(1872年)、初代校長の吉原守拙先生(左の写真)が招かれて「開心庵舎(かいしんしょうしゃ)」が開設され、様々な時代を経て今日に至ります。南小学校は三島で一番歴史のある伝統校です!!

我が校の運動場はPTAの奉仕作業により自慢の運動場でしたが、それにより、子供たちの終業後の遊び場といえば運動場くらいになってしまいました。校庭の一隅に、体力作りの出来る遊び場所を造ろうという事になり、ちから山建設となった次第です。

「ちから山」は南小の子供であれば、土管をくぐったり、すべり台を滑ったり、鎖を持って登ったりして楽しく遊んだ経験がある「こころのふるさと」です。大きな楠とともに、南小の子供たちをいつでも見守ってくれるシンボリック的存在に、卒業して大人になってからも南小に遊びに来た時には「ちから山」を見ると懐かしい気持ちや、ほっとする気持ちになった方はたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。



朝から晩まで作業した保護者や先生



計画以上の立派な山と岩石園が完成

## 助けてほしい!

目標 **500万円!!**

ちから山を安全な状態で残したいという声や、たくさんのご意見が集まり、500万円の目標で寄付金を募ることにいたしました。下記のとおり、新しい「ちから山」のために予算が必要となります。皆様のご協力と、お知り合いの卒業生様へお声かけをどうぞよろしくお願い致します。

### 「新しいちから山」案の内容

滑り台

展望台

フェンス

芝張り

階段

#### 寄付金の振り込み先

● 個人 / 一口 3,000円

● 法人 / 一口 5,000円

※ご寄付いただいた法人については沿革史に記載させていただきます。

【お振り込み先】三島信用金庫 三島南支店 普通 1212438

【口座名義】三島市立南小学校150周年事業実行委員会 実行委員長 秋津淳一

#### お問合せ先

三島市立南小学校

150周年事業実行委員会

☎ 055-975-0225 (担当:小林)

ちから山のさか  
昭和四十四年 二年生

ちから山のさか、  
おもいっきり、走りながら  
あつてきた  
まるで、ひろきみたい  
かおに、風があたつて  
ビュービューという  
さからあつて  
もつとくに  
たおれそだった  
こころなつて  
「たすけてー」とさげなだ  
そのまゝ、じつとしていたら  
さびかぬっちゃった。

ちから山のさか  
昭和四十七年 一年生

ちから山に、いった。  
すべり台で、すべった。  
先生が、あたまをなでた。  
わたしは「ちやっ」と  
とこえをだした。  
わたしは、うれしかった。  
ちから山は、さおかった。  
おしりが、つめたかった。  
でも、たのしかった。